

日本での交換留学

開南大学

韓芸若（カンウンジャク）

私の留学生活は、「充実」と「夢を叶える」ことが詰まった、人生で最も輝いた一年でした。半年間の留学を終えた今、振り返るとその9割が楽しい思い出で満たされています。

日本に来る前は、授業についていけるのか、慣れない土地での生活は大丈夫なのかと、多くの不安と期待が入り混じっていました。しかし、実際に留学が始まると、すぐに日本の生活に馴染み、毎日が充実した時間となりました。

この留学を通じて、さまざまなことを学びました。特に、西川先生の「子ども日本語教育」や「日本語事情演習2」の授業で行われた小学校訪問の活動では、小学生の考え方や教育の現場を知る貴重な機会となりました。また、アルバイトの経験も含め、日本での実践的な学びが多く得られました。さらに、日本人だけでなく、世界各国からの留学生や小学生と交流することで、視野が広がり、多角的な視点を身につけることができました。小学生の生活や考え方を理解できたことも、大きな収穫のひとつです。

そして、留学で得た最大の成果は、日本について深く理解できたことです。文化や言語だけでなく、日本でのイベントやライブ、アルバイトを体験することで、観光では味わえない日本の日常や人々に直接触れることができました。こうした経験を通じて、日本社会の多様な側面を学び、より実感を持って日本という国を理解することができました。これらの貴重な体験は、私にとってかけがえのない財産となりました。

この半年間の留学を通じて、多くのことを学び、大きく成長することができました。これからも、日本での経験を活かしながら、自分の夢を実現し、学んだことを活かせる仕事に就きたいと考えています。この貴重な経験を糧に、さらなる挑戦を続けていきたいと思います。

今までお世話になった方々へ感謝の気持ちを伝えたいと思います。

指導教官の竹村先生、お忙しい中毎月の振り返りシートを読んで、温かい励ましの返事をしてくださり、ありがとうございます。

そして、国際課の担当者の皆様と萩原先生や音羽館の管理員の方々がいるからこそ、留学生たちは日本の生活に早く適応し、快適に暮らすことができました。ありがとうございます。

最後に、学びの多い授業をしてくださった小林先生、加藤先生、西川先生、西坂先生、山口先生に感謝します。先生方の熱心で丁寧なご指導のおかげで、楽しく勉強できて、日本語が生活での活用がより上手に使えるようになりました。誠にありがとうございます。

